

「次代へ向けた京都文化の創生・発信 ～挑戦するものづくり～」

京都商工会議所では、文化庁の京都移転を契機に、「文化×産業の創造」をキーワードとして、文化を活かした産業振興を推進します。

今回のシンポジウムでは、伝統の技を継承する職人、伝統工芸をさまざまな場面で活かす使い手など、それぞれの立場から京都の伝統文化や創造性を活かしたこれからのものづくりについて大いに語っていただきます。

■日時：平成 30 年 3 月 14 日(水) 13:00～15:00

(受付：12:30～)

■会場：からすま京都ホテル「瑞雲の間 (3 階)」

(住 所：京都市下京区 烏丸通り四条下ル TEL：075-371-0111)

■定員：150 名 (先着順)

■内容：第一部：基調スピーチ「新・文化庁が目指すもの

～文化庁の京都移転を契機に～ (仮)」

講師：松坂 浩史氏 (文化庁地域文化創生本部 事務局長)

第二部：パネルディスカッション

「次代へ向けた京都文化の創生・発信～挑戦するものづくり～」



諏訪蘇山作

練込青瓷星誕水指 星宿文溜塗蓋
(宗哲造)

入場無料
事前申込制

<パネリスト>

四代 諏訪 蘇山 さん

陶芸家

京都府生まれ。
成安女子短期大学卒業。
明治後期から五条坂で作陶を続ける諏訪蘇山窯の三代目を父に、十二代中村宗哲を母に生まれ、漆、映像、陶芸を学び、2002 年諏訪蘇山を襲名。すぐれた青磁で知られる諏訪家の技を継承する。

<パネリスト>

佐藤 敬二 さん

京都精華大学 デザイン学部
教授

1948 年 京都府生まれ。
京都市立芸術大学卒業。
京都市産業技術研究所研究部長を経て、06 年から現職。専門分野は伝統産業、素材と技術、工芸史、近代京都の工芸と「神坂雪佳」研究、京漆器、京指物、京銘竹・竹工芸、金工、京焼・清水焼のデザイン研究など。

<パネリスト>

岡田 学 さん

西日本旅客鉄道株式会社
営業本部 瑞風推進事業部 部長

東北大学経済学部卒業。
1991 年 西日本旅客鉄道(株)入社後、大阪支社 関西空港駅長、和歌山支社 副支社長等を経て、16 年 6 月より営業本部 瑞風推進事業部長を務める。
瑞風の車内には沿線各地の伝統工芸品があしらわれており、伝統文化を国内外に発信している。

<コーディネーター>

吉澤 健吉 さん

京都産業大学 文化学部
教授

1950 年 東京都生まれ。
横浜市立大学卒業。
京都新聞編集局次長、総合研究所長などを経て、2013 年 4 月から現職。専門は、ジャーナリズム論、京都文化論。

■申込：下記の申込書にご記入の上、FAX にて 3 月 7 日 (水) までにお申込み下さい。

※メール、または HP (http://www.kyo.or.jp/kyoto/ac/event_109397.html) からもお申込みいただけます。

■問合せ先：京都商工会議所 産業振興部 商工振興担当 (池本・細川)

TEL: 075-212-6453 FAX: 075-255-0428 Email: sinkou@kyo.or.jp

京都美風シンポジウム (3/14) 申込 FAX 075-255-0428 ※HP からもお申込み頂けます。

所 属

TEL

FAX

役 職

参加者名

/役 職

参加者名

※記載頂いた個人情報は、本シンポジウムの管理、運営のため、主催者の各種連絡、情報提供に利用させていただくほか、講師に参加者名簿(事業所名、役職、氏名など)として提供する場合があります。

※参加証は発行致しません。定員を超えた場合のみご連絡させていただきます。